

充実した絶版パーツ供給で  
絶版車ライフをお手伝い!

絶版車オーナーにとって最も頭を悩ませることといえば、パーツ類の調達であろう。生産中止から数十年の年月を経ているマシンだけあって、すでにメーカーでも欠品しているパーツも数多い。そんな悩める諸兄の強い味方となるのが、徳島県徳島市の絶版バイク部品専門店であるBRCである。他では手に入らない純正新品パーツやリプロパーツ、さらには当時モノのカスタム&チューニングパーツまで、主に70年代から80年代のミドルクラスを中心にさまざまなパーツを取り揃えているのが特徴となっている。特にヨンフォアのパーツでは、ほかに類を見ない品揃えを誇る。さらにガスケットや樹脂パーツなど当時の純正パーツでは強度面や精度面で物足りないモノがあれば、強化版や改良版をオリジナルで用意するなど、絶版車オーナーにとっては、まさに痒いところに手が届くきめの細かいサービスを提供してくれている。また、近年では消耗パーツのラインナップ充実にも力を入れているのも実にありがたい。

BRCといえば、往年のカフェ

ヨンフォアパーツのコトならココ!!

# 絶版バイク部品専門店

# BRC

純正パーツの入手からカスタムパーツまで  
オーナー達の悩みを解消

絶版バイク部品専門店 BRC

住所: 徳島県徳島市住吉5丁目8-31

TEL: 088-622-0003

<http://www.brcinc.co.jp/>



レーサー仕様を施したカスタムマシンを数多く手がけている点も見逃せない。レアな当時モノパーツを使用することで、当時のカスタムマシンの雰囲気をもそのまま再現しているのが特徴だ。当時モノのパーツで架装されたカスタムマシンは、まさにタイムスリップしてきた

かのような圧倒的な存在感を醸し出す。オリジナル仕様で楽しむにしても、現役当時のカスタム仕様で楽しむにしても、絶版ミドルマシンオーナーにとってBRCは、これからの愛車と長く付き合う上で欠かせない存在といえるだろう。





## BRC CB400F bimota HB1



エンジンはヨシムラ54.5φピストンと408cc用クランクによって466ccにまでスーパアップ。ヨシムラST-1カム、BRC強化ゴールドカムチェーン、ポート研磨が施され、CRキャブ、BRCアルミファンネル、BRC手曲げ集合管によってチューンナップ。ホワイトメーター加工やBRCアルミトップブリッジなど雰囲気はまんま70年代だ。

当時モノのパーツで組上げた  
蘇った往年のカフェレーサー

往年のカフェレーサーといえば、

なんとといってもビモータである  
う。ビモータは大手メーカー製エ  
ンジンを自社で製造するフレーム  
に搭載したスペシャルマシンとして  
販売するメーカーだが、当時は主  
にレース用として開発し、キット  
で販売する手法を取っていた。ビ  
モータの初期にはホンダCB750  
Fourのエンジンを搭載したビ  
モータHB1が大きな話題となっ

たが、販売されたのはごくわず  
かで幻の名車といえる。当時、

国内で稀に見かけたのはHB1で  
はなく、そのほとんどがビモータ  
のキットを装着したヨシムラだっ  
た。BRCでは、そんなビモータ  
HB1仕様の75年式ヨシムラを  
デモカーとして製作。往年のカ  
フェレーサーを現代に蘇らせた。

当時モノのビモータ製タンク、  
シートカウル、フロントフェン  
ダー、前後星型マグホイール、ス  
イングアームを纏ったスタイリング  
は、まさに70年代カフェレーサー

そのもの。さらにマーキングセパハ

ンやブレンボマスターシリンダー、  
マキシムフロントキャリパー、BE  
ETワイヤー式リアディスクキッ  
ト、ロックハートオイルクーラー、  
KONORリアショックなども当時  
モノで仕上げるというこだわりよ  
うだ。70年代の憧れのカフェレー  
サーが、当時モノのパーツで組上  
げられているのだから、その存在  
感はハンパない。また、エンジン関  
係もチューニングが施され、走り  
の方も文句無しの特製スペシャルマシン  
に仕上がっている。